

日常生活に支援・援助を必要とする高齢者を支える

特別養護老人ホームの **介護福祉士**



自宅で生活するのが難しくなった高齢者の日常生活や健康管理など幅広くサポートします

🔍 特別養護老人ホームでの介護福祉士って、どんな仕事？



一人では日常の生活が難しい高齢者の生活を手助けする仕事だよ。食事や入浴、車イスでの移動補助などの身体介護や利用者への相談、助言も行うよ!

Q. 目指したきっかけはなんですか？

小学生のころ、放課後に両親が帰ってくるまでの間、自宅の近くに住んでいた大好きな祖父母と一緒に過ごしていました。そのせいもあってか、将来はお年寄りに関わる仕事に就きたいと思うようになりました。短大の介護福祉学科へ進学して介護福祉士の資格を取得し、初めて勤めたのが今の施設です。

Q. この仕事の魅力ややりがいがありますか？

私が担当している利用者さんは、身体が不自由で日常生活で介助が必要な方が多く、最初のころは介助の方法や、どうやって接したら良いのかわからず、とても難しかったです。しかし経験を積んでいくうちに、利用者さんに合わせた介助や、気持ちに寄り添った関わり方ができるようになり、現在はこの仕事が楽しくやりがいを感じます。また、この施設ではスタッフが協力してレクリエーションなどを行い、利用者さんに喜んでもらえたときは、とてもうれしいです。

これからも利用者さんが施設でより良い暮らしができるようお手伝いしていきたいです。



経験を積むほど楽しくやりがいを感じる仕事です!



介護福祉士
佐々木 果奈さん

🕒 佐々木さんの1日の仕事の流れ

8:30	始業開始
8:40	申し継ぎ(利用者の状態報告・情報交換)
9:00	排泄介助・トイレ誘導
10:00	水分補給
10:30	遅番へ申し送り
11:30	排泄介助・トイレ誘導、昼食準備
12:00	昼食介助、食事量チェック、食堂清掃、口腔ケア
13:00	休憩
14:00	排泄介助・トイレ誘導
15:00	おやつ介助・水分補給
16:00	介護記録の入力、翌日の入浴準備
16:30	排泄介助・トイレ誘導、夕食準備
17:00	夜勤者へ申し送り、清掃
17:30	退勤

介護福祉士の取り組み



介助がないと日常を送れない高齢者やその家族にとって、特別養護老人ホームの介護福祉士はとても大切な仕事です。佐々木さんは利用者さんが施設で快適に過ごせるように努力を続けています。

🗨️ 施設の方から一言! 🗨️

介護や援助が必要な方の人生を支えていくという介護の仕事は、多少の苦勞があったとしても、心の充実度はとても高いと思っています。人の幸せに役立っていることを実感できる魅力ある仕事ですよ!



施設長 佐藤 修さん▶

MEMO
家で介護が難しくなったときに、頼りになるのが特別養護老人ホーム。利用者さんが喜んでくれるのがうれしいと感じるスタッフさんは多いんだって。「介助やレクリエーションなど、利用者さんのそばで一緒に関わっているこの仕事が良い。介護福祉士としてスペシャリストを目指したい」という佐々木さんの言葉が印象に残ったよ。

